

資料 5

子育て団体からの要望について

子育てにやさしい移動に 関する協議会

NPO法人せたがや子育てネット 代表理事

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事

松田妙子

保護者や地域の姿「困り感」「クレーム」は 協働のチャンス！つながりあって活動にかえていく

30代40代の自転車事故が増えているんですよ・・・お年寄りも怖がっています。どう啓発したらいいか悩んでいて。

(交通安全自転車課)



保育園や幼稚園に通うのに自転車選びを聞かれることが多いんです。

おんぶのしかたも獲得して安全に乗ってほしい

(子育てNPO)



「誰かに相談したかったんです！」
狙った人がしっかり来てくれる

他のひろばでも実施したいということになり、コンテンツ化され、依頼する
ときてくれるシステムに！

子ども・子育てに寛容な社会をつくる



例えば
スマートフォンに!

世田谷区×
WEラブ赤ちゃんプロジェクト
「泣いてもいいよ!」ステッカー

すくすく泉
(武蔵野市)
応援ステッカー



ドアが開いたら、
一番最初にベビーカー
をのせてくれる国
になりませんか。



子育てにやさしい移動に関する協議会

令和元年6月26日（水）

NPO法人びーのびーの 白石智子

子育てひろば利用者の声

その①

電車のベビーカースペースがわかりづらい



多くの方が
マークを知って
いました！



その②

1車両につき1か所のスペースがあると利用しやすい

その③

子ども連れ外出による理解のアナウンスが流れるとうれしい

子育て応援隊 缶バッジの取組

もっと子育てをしやすくなる形を子育て中のみんなで考え一緒に作っていく子育て当事者グループ「こうほく net ほいっぷ」。このメンバーは子育て家庭が外出時に声をかけやすくなる環境づくりを目指し、「子育て応援隊」缶バッジを作成。区内約2000人に投票し4択からこの2つに決定。デザインから子育て当事者が参画

わたしの「ちょっと」× あなたの「ちょっと」

- ★誰かに「ちょっと」手を貸してもらいたい
- ★「ちょっと」手伝ってあげたい

お互いの「ちょっと」を地域で声にするために、
「子育て応援隊缶バッジ」をつくりました。

この缶バッジを身につけていることで
地域で相互に声をかけやすくなるような
「支えあいの輪」が
子どもや子育て家庭を核として
街全体にひろがっていくことを目指しています。



普及啓発活動の様子



福祉保健祭りにて、港北区老人クラブ連合会メンバーと一緒に配布



東急東横線大倉山駅での配布キャンペーンの様子
(取組の趣旨説明をしたうえで、2日間で200個以上配布)



区内公会堂でのイベント参加者300名に配布
(イベント開始前に趣旨説明を行いイベント終了後に配布)

2019 年 6 月 2 6 日

主婦連合会 平野祐子

広報に関する提案 2 件

課 題： ・ベビーカーマークの認知が広がらない。
・ベビーカーを使用者の問題、周りの方の理解不足、また、それらに起因するトラブルの存在。
・国内外者のベビーカー使用上の様々な問題、等。

目 的： 公共交通機関でのベビーカーをめぐる問題提起と啓発。

提 案 内 容： 子育てにやさしい移動に関する協議会が広報活動に参加する。

広 報 会 場：

① 東京都消費者月間事業「交流フェスタ」

東京都と消費者団体が協働して実施している東京都消費者月間事業の一つである「交流フェスタ」において、1 ブース(2 m×3 m)を受け持ち、パネル展示等を通じて公共交通機関でのベビーカー利用の問題点の啓発や理解に繋げる。(東京都消費者月間事業は消費者意識の啓発、消費者団体相互の連携強化、消費者・事業者・行政の協働の推進を目的とし、東京都の消費者月間である 10 月を中心に、年間を通じて消費者生活に関する各種イベントを実施している。)

交流フェスタ概要

◆見て、聞いて、話そう！交流フェスタ

- ① 事業目標；「誰もがくらしやすい未来へ」を軸に、消費生活全般にわたって多方面から情報収集する。出展者（消費者団体、市民団体、行政、事業者）と来場者（消費者・都民）のコミュニケーションの充実を図り、相互理解を促進する。
- ② 日時；2019 年 10 月 25, 26 日（金、土）10：00～17：00
- ③ 会場；新宿駅西口広場イベントコーナー
- ④ 出展ブース
以下の 6 つのエリアに分かれて行う。(全体で 57 団体 2019 年)
「くらし」「環境・エシカル」「消費者被害防止」「食」「安全対策」「子供」
- ⑤ クイズラリー
回答者がブースを回ってスタンプでポイントを貯め、ノベルティと交換する。
ノベルティはできるだけ、プラスチックを避ける。
- ⑥ ステージ企画
セミナーを中心としてアトラクションを組み込んだプログラムを組み立てる
- ⑦ 体験・子供コーナー 東京の木でつくるサイコロ・キーホルダー等
「赤ちゃんアート写真撮影会」

⑧ フードドライブを実施する

⑨ スタッフサポーター

*出展料:企業・団体 30,000円 販売のみ 10,000円 (実行委員会団体・東京都・国は無料。)

※2019年の来場者数 38,500人

②主婦会館1階ロビーでのパネル展示

内容：最大35枚のパネル(450mm×450mm)と展示ケース2個を使用。

場所：主婦会館一階ロビー及び一階エレベーター前

(東京都千代田区六番町15 主婦会館プラザエフ)

利点：主婦会館はJR四ツ谷駅前(徒歩1分)に位置し、立地が良い。

会議室や二階のレストラン利用者が待ち合わせ等ロビーを利用する。

周辺に幼稚園や小学校が多い。

(一財)主婦会館の公益事業として開催するため、掲示費用は無料。パネル作成は主婦連が協力できる。

会館には会議室があるので、講演会などイベントを同時開催することも可能。

期間：相談。現時点では2019年9～10月、2020年1～3月が可能。



＜主婦会館1階ロビー展示状況＞



検討課題：・掲示する内容の検討。

・交流フェスタに当日の人員手配。各団体からのお手伝いが可能か。

以上